

環境に配慮した活動を推進

■ 機材管理部は、「重機土工部」と「型枠製造販売部」の2部署を統括する部門で環境に配慮したSDGsに積極的に取り組んでいます。

■ 環境に配慮した取り組み



機材管理部
執行役員
機材管理部長 齋藤 仁光 (勤続24年) 埼玉県立三郷北高校 卒

重機土工部は、当社の長い歴史の中でも、特に社業発展に貢献してきた機械土工事を施工する部門です。経験豊富で高い技術力を持った職長を中心に、施工力の高い協力会社の皆様とのチーム施工により、お客様から当社に施工を任せて良かったと思ってもらえるよう日々現場管理を行っております。また、建設発生土転用による環境に配慮した再生利用や、土壌汚染対策工事、環境にやさしい土質改良材の販売などSDGsに積極的に取り組んでいます。

型枠製造販売部は、現場でコンクリートを打設する際に使用する型枠パネルを、自社工場の自動化された生産ラインで製造し販売する部門です。型枠業界の繁閑に合わせて、お客様の要望にお応えするため、高品質でスピーディーな対応を心がけております。また、生産過程で発生する端材を再利用した製品加工や、機械土工事の山留工事で使用する木製品の販売と残材の回収、さらにバイオマス発電燃料への循環で、産業廃棄物の削減にも努めています。



重機土工部



型枠製造販売部 大利根型枠加工センター

■ 令和6年度 利友会環境アクション表彰で『準大賞』を受賞

戸田建設株式会社様のグループでは「持続可能な会社」の実現に向けて作業所などにおいて環境配慮型燃料の利用促進、および廃棄物削減活動などを推進し、その活動を表彰しております。

活動内容

- テーマ:
1. 型枠加工時に発生する廃材を削減
 2. 東京本社と寮(4か所)におけるCO₂削減

1. 木材の廃棄量低減のための施策として
 - (1) 型枠加工場向けゴミ箱を設置
 - (2) 型枠支保工用敷板として利用を実践

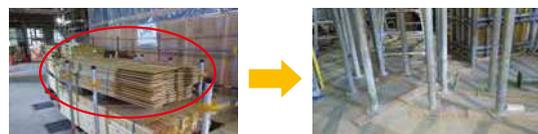
結果: 廃材量を25.83 t (前年より2.8 t 減) 前年対比9%低減しました。

2. 電力使用量の多い1月~2月を『節電強化期間』として設定温度の適温化やこまめな消灯、設備の清掃を実施しました。

結果: 前年比7%のCO₂を削減し目標を達成しました。



型枠廃材にて加工場のゴミ箱を制作



型枠支保工用敷板として廃材を利用